

H31年 4月 最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	26.86	16.2	34.3	0.1

【浸透水の水質検査】

計量委託先	(財)鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	平成31年4月10日	発行年月日	平成31年4月23日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	8.1
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	1.7
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	9.3

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	平成31年4月10日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
											○															○					

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R元年 5月 最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	88.22	11	37	0.1

【浸透水の水質検査】

計量委託先	㈱鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和元年5月8日	発行年月日	令和元年5月22日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	7.6
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	<0.5
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	7.6

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和元年5月8日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
													○															○			

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R元年 6月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	55.55	13.42	30.06	0.1

【浸透水の水質検査】

計量委託先	㈱鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和元年6月12日	発行年月日	令和元年6月25日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	6.8
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	0.5
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	2.1

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和元年6月12日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
														○														○			

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R元年 7月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	54.67	8.34	10.7	0.1

【浸透水の水質検査】

計量委託先	(財)鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和元年7月10日	発行年月日	令和元年7月24日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	7
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	<0.5
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	3.9

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和元年7月10日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
															○														○	

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日付	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日付	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R元年 8月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	46.94	4.4	20.05	0.1

【浸透水の水質検査】

計量委託先	(財)鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和元年8月21日	発行年月日	令和元年9月4日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	6.5
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	<0.5
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	2.3

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和元年8月21日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
								○																						○	

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R元年 9月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	47.1	10	30.57	0

【浸透水の水質検査】

計量委託先	(株)鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和元年9月11日	発行年月日	令和元年9月27日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	7.1
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	2.8
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	11

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和元年9月11日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
													○											○							

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日	日	講じた措置
日		
日		
日		
日		

日	日	講じた措置
日		
日		
日		
日		

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

計量委託先	(財)鳥取県保健事業団
資料採取年月日	令和元年9月11日

計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
発行年月日	令和元年9月27日

検査項目	単位	基準値	加勢蛇川	兵川
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	<0.5	<0.5
		20以下	<0.5	<0.5
化学的酸素要求量(COD)	mg/l
		40以下
浮遊物質量	mg/l	1.2	2.8
		<1.0	5.8
水素イオン濃度	PH	7.5	7.4
		7.5	7.3

検査項目	単位	基準値	海域	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l
		20以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/l
		40以下	2.4
浮遊物質量	mg/l
		15
水素イオン濃度	PH
		8.1

R元年 10月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	13.11	12.8	13.9	0

【浸透水の水質検査】

計量委託先	(財)鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和元年10月9日	発行年月日	令和元年10月18日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	6.7
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	0.9
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	4.3

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和元年10月9日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
										○																				○	

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R元年 11月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	57.48	33.98	14.4	0.1

【浸透水の水質検査】

計量委託先	㈱鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和含年11月13日	発行年月日	令和含年11月22日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	7.1
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	1.1
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	3.1

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和含年11月13日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
												○													○						

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R元年 12月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	73.35	21.9	14.6	0

【浸透水の水質検査】

計量委託先	備鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和1年12月11日	発行年月日	令和1年12月25日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	6.9
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	0.5
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	1.5

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和1年12月11日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
												○															○				

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日	日	講じた措置
	日	
	日	
	日	
	日	

日	日	講じた措置
	日	
	日	
	日	
	日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R2年 1月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	26.73	8.7	5.5	0.1

【浸透水の水質検査】

計量委託先	㈲鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和2年1月15日	発行年月日	令和2年1月24日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	7.2
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	<0.5
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	2.8

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和2年1月15日	不備箇所	——
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
																												○			

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日	日	講じた措置
日		
日		
日		
日		

日	日	講じた措置
日		
日		
日		
日		

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R2年 2月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	52.24	28.88	4.5	0

【浸透水の水質検査】

計量委託先	（財）鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和2年2月12日	発行年月日	令和2年3月2日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8～8.6	7.3
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	0.5
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	6.2

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和2年2月12日	不備箇所	外周仕切り
措置を講じた年月日	——		
措置内容	——		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
														○														○		

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日	日	講じた措置
	日	
	日	
	日	
	日	

日	日	講じた措置
	日	
	日	
	日	
	日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

R2年 3月

最終処分場維持管理

【処分した廃棄物の種類及び数量】

種類	瓦礫類	ガラス・陶磁器くず	廃プラ類	金属くず
処分量(m ³)	56.73	3.72	13.77	0

【浸透水の水質検査】

計量委託先	(株)鳥取県保険事業団	計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
資料採取年月日	令和2年3月11日	発行年月日	令和2年3月31日

計量の対象	単位	基準値	計量結果
水素イオン濃度	PH	5.8~8.6	7.3
生物化学的酸素要求量	mg/l	20以下	0.7
化学的酸素要求量	mg/l	40以下	5.9

【周辺地下水の水質悪化が認められた場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【浸透水の水質が基準に適合しなかった場合に講じた措置】

措置を講じた年月日	——
講じた措置の内容	——

【擁壁等の点検】

点検日	令和2年3月11日	不備箇所	外周仕切り
措置を講じた年月日	令和2年3月16日		
措置内容	外周仕切り修繕		

【展開検査実地回数】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
												○														○					

安定型廃棄物以外の混入が認められた日

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

日日	講じた措置
日	
日	
日	
日	

【最終処分場の残容量】

累計埋立量	残容量
20,260.44 m ³	7,875.56 m ³

※ 年1回 3月末

計量委託先	(財)鳥取県保健事業団
資料採取年月日	令和2年3月11日

検査項目	単位	基準値	浸透水	地下水
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	20以下	0.7	<0.5 1.6
化学的酸素要求量(COD)	mg/l	40以下	5.9	1.9 5.3
アルキル水銀化合物	mg/l	検出されないこと	検出されない	検出されない 検出されない
浮遊物質	mg/l		4	
水素イオン濃度	PH		7.3	7.2 7
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	200mg/l	11	5.3 4.6
フッ素	mg/l	15.0以下	0.21	0.1 0.12
カドミウム及びその化合物	mg/l	0.003以下	<0.0003	<0.0003 <0.0003
シアン化合物	mg/l	検出されないこと	検出されない	検出されない 検出されない
ポリ塩化ビフェニル	mg/l	検出されないこと	検出されない	検出されない 検出されない
有機リン化合物	mg/l	1以下	<0.1	<0.1 <0.1
鉛及びその化合物	mg/l	0.01以下	<0.001	<0.001 <0.001
六価クロム化合物	mg/l	0.05以下	<0.005	<0.005 <0.005
砒素及びその化合物	mg/l	0.01以下	0.002	<0.001 <0.001
総水銀	mg/l	0.0005以下	<0.00005	<0.00005 <0.00005
トリクロロエチレン	mg/l	0.01以下	<0.001	<0.001 <0.001
クロロエチレン	mg/l	0.002以下	<0.0002	<0.0002 <0.0002

計量証明事業登録番号	鳥取県第37号
発行年月日	令和2年3月31日

検査項目	単位	基準値	浸透水	地下水
テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	<0.001	<0.001 <0.001
ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	<0.002	<0.002 <0.002
四塩化炭素	mg/l	0.002以下	<0.0002	<0.0002 <0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.004以下	<0.0004	<0.0004 <0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.1以下	<0.01	<0.01 <0.01
1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	<0.004	<0.004 <0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	1以下	<0.1	<0.1 <0.1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.006以下	<0.0006	<0.0006 <0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.002以下	<0.0002	<0.0002 <0.0002
チラウム	mg/l	0.006以下	<0.0006	<0.0006 <0.0006
シマジン	mg/l	0.003以下	<0.0003	<0.0003 <0.0003
チオベンカルブ	mg/l	0.02以下	<0.002	<0.002 <0.002
ベンゼン	mg/l	0.01以下	<0.001	<0.001 <0.001
セレン及びその化合物	mg/l	0.01以下	<0.001	<0.001 <0.001
ほう素化合物	mg/l	1.0以下	0.3	<0.1 <0.1
1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	<0.005	<0.005 <0.005